

萩

ネットワーク

第3号 1995年5月

発行：萩・ネットワーク協会
〒758 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内
☎0838-25-3131 FAX0838-26-5458

萩の初夏の風物詩は、なんと言っても「夏みかんと土塀」のある風景。5月の萩の空は清く、高く、その晴れた空をバックに、たわわに実った夏みかんの実の間に可憐な花が咲く。夏みかんの甘い香りが、さわやかな5月の風によって吹き抜ける風情は、忘れられない旅の眺め。

夏みかんと土塀

萩の夏みかんは、もともと失業武士の救済事業の一つとして、明治9年、その授産事業を提唱した小幡高政の指導によって植えられたのが始まり。萩の特産品の一つでもある。この夏みかんの畑を包むかのようにめぐらされている土塀は、昔のことなどをしのばせてくれる。

歴史のたたずまいを今に



萩焼まつりに6万人



好評だったロクロ体験コーナー

第五回萩焼まつりが、五月一日から五日まで萩市民体育館で開催され、六万二千人の人数で賑わった。会場には市内の窯元や小売店など四十六が出店。湯呑み茶碗や花瓶など豊富な品が並び、観光客や市民が手に取って品定めをするなど楽しんだ。

会場前では、萩焼のロクロ体験コーナーもあり、観光客が萩焼作りに挑戦。作品は後日、本人に送られる。今年には観光客にまつりや市内観光が分かりやすいようにと、総合インフォメーションセンターが設置され、会場までのシャトルバスも運行された。

桂小五郎の銅像完成

京都市中京区に

幕末に倒幕運動の中心として活躍した桂小五郎（木戸孝允、一八三三〜七七）の銅像が、京都市中京区の京都ホテル北西角の公開空地に完成し、三月二十日に除幕式が行われた。京都桂ライオンズクラブが、結成三十周年を記念して建立し、



京都ホテルに完成した銅像

京都市に寄贈した。銅像は左京区の彫刻家・江里敏明氏の作で、高さ一・五メートル、重さ四百キロのブロンズ製。三十歳前後の小五郎が、右手に刀を持って腰掛けている様子を表している。京都ホテルの建つ場所は、長州藩の京屋敷があったところ。萩市でも、同じ銅像カレプリカを設置しようとの運動が起こっている。

旧湯川家屋敷 修復工事完成

藍場川の水を巧みに利用

流水式の池水庭園・「ハトバ」で家庭用水に

6月から一般公開

萩市指定史跡の「旧湯川家屋敷」の修復工事が終わり、六月から一般公開される。



家庭用水を取るための「ハトバ」



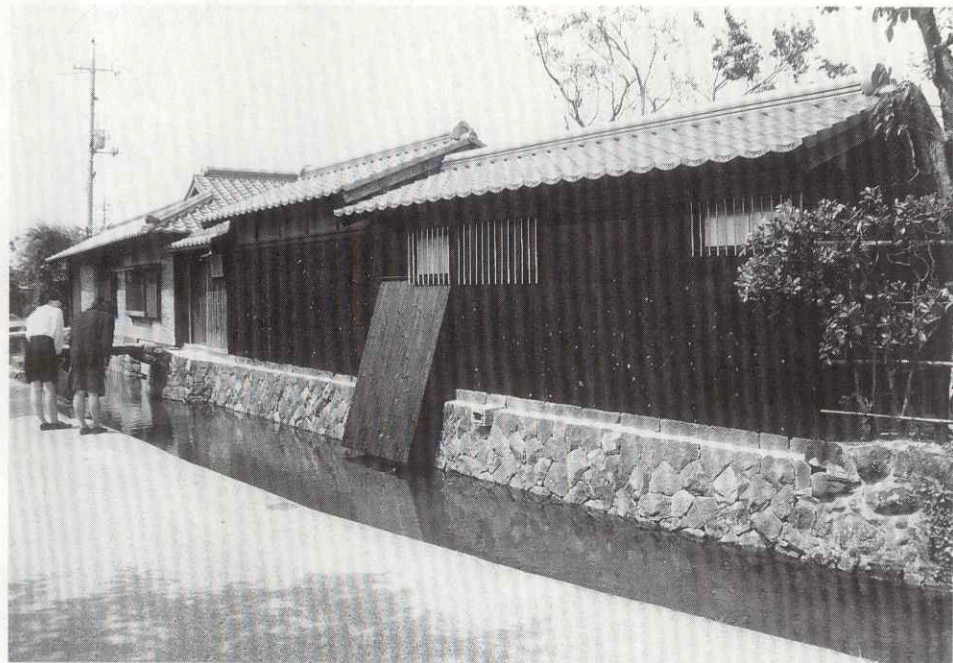
約3,600万円をかけて修復工事が完成した旧湯川家屋敷

旧湯川家屋敷は、萩市内を流れる藍場川の最上流に位置し、江戸時代の武家屋敷であったと思われる。表

通りに長屋門を構え、藍場川の水を屋敷内に引き入れて、流水式の池水庭園を形成し、池を出た水は家屋内に設けられた「ハトバ」で家庭用水として使用されていた。藍場川沿いの民家として典型的な水の利用法を見ることができ、当時の武家屋敷を知る上で、たいへん貴重なもの。

今回の修復工事は、老朽化した建物の修復と庭園の整備を行ったもので、総事業費は約三千六百万円。主屋の柱などを取り替えたほか、壁や屋根瓦なども全面葺き替えた。別棟の茶室は傷みがひどく再利用が出来なかったため、解体・復元された。

旧湯川家屋敷の一般公開は、市民や観光客に親しまれている藍場川沿いにある。ことからは、新しい萩の観光名所となるものと大きな期待が寄せられている。



落ち着いた霧田気の藍場川沿いにある旧湯川家屋敷

一般公開されている文化財一覧表

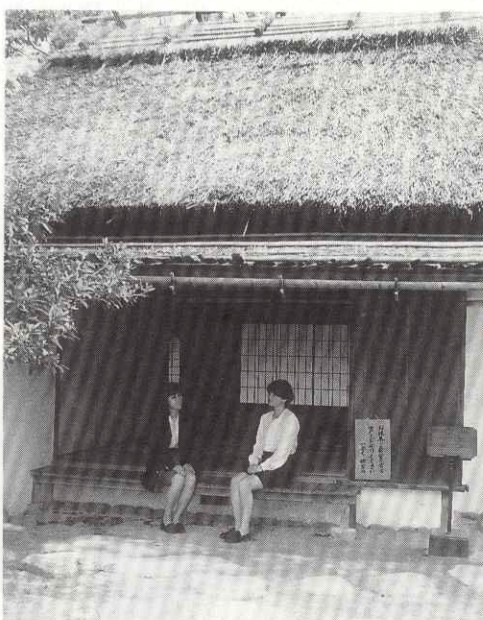
建物名・種別	所在地	公開状況	備考
常念寺表門 (国指定重要文化財)	下五間町	無料公開	寺院の表門であるので、自由に見学することができる。
菊屋家住宅 (国指定重要文化財)	呉服町	有料公開	順路に従って、内部の見学ができる。
熊谷家住宅 (国指定重要文化財)	今魚店町	有料公開	順路に従って、内部の見学ができる。
大照院本堂 (市指定有形文化財)	椿	有料公開	見学可能。
大照院書院 (市指定有形文化財)	椿	有料公開	見学可能。
村田清風別宅跡 (市史跡)	平安古	無料公開	自由に見学可能。
花江茶亭 (市指定有形文化財)	堀内	外観のみ	見学可能。ただし内部に入るにはお茶(500円)をいただく必要がある。

観光資源の有効活用めざし

文化財を一般公開へ

将来への継承を目的に維持管理面で特に力を注いだ文化財を、これからは市民や観光客が十分満喫できるように公開し活用しようとする。平成7年度萩市予算に「国指定史跡木戸孝允旧宅保存修理事業」「重要文化財旧厚狭毛利家萩屋敷長

萩が観光の町として評価されてきた要因の一つに、史跡や文化財が数多く残されていることがある。維新発祥の地である萩を訪れた



一般公開されている花江茶亭

観光客からは「歴史的遺産の多さに感銘を受けた」と聞く。こうした貴重な遺産は、現在市内に国・県・市指定のものだけで百六件あるが、指定を受けず埋もれたままになっているものも多い。

豊富な財産に恵まれてはいるが、外観のみの公開がほとんどであり、内部などに細部に渡り一般公開されているものは、現在、菊屋家住宅や大照院本堂、花江茶亭(指月公園内)など七カ所しかない。補修費や維持管理費、また一般管理人を住まわせている所があるなど諸問題も残されるが、文化財をできる限り公開し、有効活用していく方針だ。

萩市観光協会が

社団法人に

会長に野村市長

任意団体として昭和三十一年に設立された「萩市観光協会」が、組織や財政基盤の強化を目的に「社団法人萩市観光協会」として生まれ変わり、初代会長に野村興児萩市長が就任した。萩市の観光客は、山陽新幹線が博多まで開通した昭和五十年度は二百二十万人を記録したが、近年のテーマパークブームなどに押され、昨年度は百四十万人まで減少している。同協会は、観光宣伝隊など萩のイメージアップ活動に努めてきた。社団法人として再スタートした萩市観光協会は、今まで以上に萩のイメージアップ活動などに取り組み、観光の町・萩の再起をめざす。

中国地方で初の都市型CATV

—東京や世界の情報を家庭で—



現在25チャンネルで放送

平成元年9月に開局

萩ケーブルネットワーク(株)は、中国地方で最初の都市型CATV局として平成元年9月に開局し、現在、萩市内の約四千五百世帯が加入している。CATVの開局により、民放三局とNHKしか受信できなかった萩地域にとっては、中央

4,500世帯が加入



地元の情報も熱心に取材

の情報格差を解消するものとなっている。民放番組のほか、日経サテライト、ス

愛される番組に

モがわようこ
キャスター 曾川陽子さん



萩ケーブルネットワークが女性キャスターを募集したところ、三百人の応募があり、広島県出身の曾川陽子さんが選ばれ、四月から活躍中だ。

「テレビ関係の仕事をするのが夢でしたが、カメラの前では、つい緊張してしまいます。身近な情報を満

載した愛される番組をつくりたいと思っています。萩には中学校のときに一度来ました。海と山に囲まれた豊かな自然と伝統の町で、やさしい人が多いですね。萩のことをもっと知りたいし、多くの人と話したいと思っています。休みの日には自転車で市内観光をしています。気軽に声をかけてください。」
趣味はバドミントン。二十四歳。

自主番組の制作に重点

—会社設立の目的は—
一九八〇年代は「ニューメディアの時代」と言われましたが、萩市は地理的条



萩ケーブルネットワーク(株)
代表取締役社長
刀 禰 勇 さん

件から電波の過疎地という宿命を背負っています。それを解消するには、CATVが最適だと思いました。萩市の世帯数で採算ベースに乗れるかどうか心配で

—設立時の苦労は—

各家庭を訪問して加入のお願いをしたのですが、CATVの説明をしても理解してもらえませんでした。加入数が千世帯を超えるまで、たいへんでした。

お陰さまで現在は、一月に四十から五十世帯の申し込みがあります。

—重点的な取り組みは—
とにかく豊かな情報を流すことです。萩市の身近な情報を集めた自主番組の制作にも力を入れています。みなさんの意見を番組に反

映させ、内容を充実させたいと思います。情報の提供もお願いします。

—将来の取り組みは—

大井や三見などを含めた萩市全域をカバーできるように施設の充実を図りたいですね。双方向機能を持つている都市型CATV局ですから、在宅医療やホームバンキングなどにも活用できればと考えています。

地域に密着した「みんなのテレビ局」として、今後も活動を続けていきますので、ご意見を聞かせていただければと思います。

—災害時に正確な情報「コミュニティFM」

ポーツアイ、CSNなど二十五チャンネルを持ち、東京や世界の多彩な情報を家庭で見ることが出来る。現在、スタッフは二十代を中心に十八人。そのうち十二人が番組制作を担当し、ポータブルVTRを駆使して、萩市内を取材している。市内の人物や行事、趣味のサークル活動などを紹介する一時間の自主番組「萩ARE(はぎあれ)」は、月曜から金曜まで毎日放送しており、広く市民に親しまれている。

市民と行政のパイプ役

萩市でも、このCATVを活用して、月二回の行政広報番組の「マイタウン萩」を放映したり、市議会の模様や火災などの緊急通報が流されるなど、市民と行政との太いパイプ役となっている。

会社では、自主番組のコピーを実費程度で送るサービスも実施。問い合わせは、萩ケーブルネットワーク(電話083812517400)。

災害時に正確な情報

「コミュニティFM」
萩市が4百万円を出資

萩市では、情報メディアへのニーズにこたえるため、行政情報、観光情報、防災情報など地域に密着した「コミュニティFM」の開局・運営を促進しようと、平成七年度予算に出資金四百万円を計上している。現在、萩ケーブルネットワーク(株)を中心に、年内の

設立・開局に向けての動きがあり、これを支援するために予算計上したものの。コミュニティ放送は、地域に密着した情報を提供することで、地域の振興や公共の福祉の増進に寄与することを目的とし、郵政省も平成四年一月に制度化している。

開局後は、萩市のほぼ全域をカバーし、萩市独自の情報が流されるが、特に災害発生時には正確な情報が速やかに市民に提供される。

阪神大震災

電話とハガキで安否を確認

大阪指月会事務局

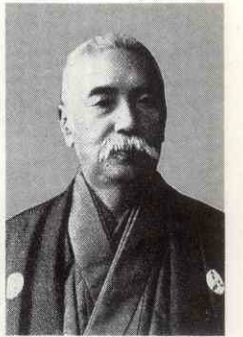
なかやま みつお
中山 光夫



中山 光夫さん

一月十七日午前五時四十分、地震が発生。布団の中にいた私は、被った布団の上に高い所の物が落ちて来るのだが、仕方なく揺れの収まるのを待った。それは長く感じた。懐中電灯とラジオを持ち、近所の独居老人の家を一軒ずつ「大丈夫ですか」と声をかけて歩いた。みなさんから「大丈夫です」の声を聞いて安心した。余震は大したことはなかった。

八階建てのマンションの上から見渡すと、急勾配の▽西宮市のマンションの九階に住んでいたが、地震で家の中が滅茶苦茶になり、電気も水道もガスも止まり、水を近所の学校のプールまで汲みに行つて九階まで持つて運んだ▽阪神高速道路の高架橋落下の真南に住んでいた。子供たちは完全に家具に埋まり、真っ暗の中、無我夢中で救出した。何も無い中で日々追われ、生きることに大変さ、家の無いことの大変さを痛感した。でも皆様方の暖かいお心に支えられ、やっと家が見つかった。感謝の気持ちでいっぱいだ▽水やガスはまだ出ないが、自分の住み慣れた屋根の下で眠れるだけでも幸せだと思う▽一カ月の間住居不定だったが、ようやく落ち着いた生活に戻ることにできた。物損はともかく、ケガもなく元気で働けることに感謝している



日本画家 高島北海

1850年～1931年

た。わが国最初のアルプス登山者であり、写生者であらうといわれる。また、北アメリカのロッキー山の風景を世界で最初に描いた画家ともいわれる。

初に地質図をまとめた。わが国最初の地質図である山口県の地質図を作成した。明治十二年農商務省山林局に入社。当時この学校では、わが国最初のお雇い外国人コアニエ(フランス人)が最先端の鉱業技術を教授していた。コアニエの指導のもとで、フランス語・地質学・植物学などを学び、以後の職業・画業の基礎となった。

フランス新芸術運動に多大な影響

に奉職し、明治三十年まで技術官僚として山林調査や林野行政に尽力した。その間明治十七年に出張渡欧し、そのままたち一年までフランスに留学、ナンシー森林高等学校に学んだ。留学期間中はヨーロッパ各国の森林を視察する傍ら各地の山岳を写生し、アルプスにも登りモンブランなどを描いた。わが国最初のアルプス登山者であり、写生者であらうといわれる。また、北アメリカのロッキー山の風景を世界で最初に描いた画家ともいわれる。



石柱溪図 (萩市郷土博物館蔵)

門峡も、北海が名付け世に広めたものである。萩市郷土博物館には北海の書状が数十通所蔵されており、彼が長門峡の整備・保護に細かい指示を与え、情熱的に取り組んでいた様子がよく伝わってくる。川上村から萩までの阿武川両岸に桜を植栽するために一万本の苗木を寄贈したり、探勝道路を整備するために長門峡百幅図を作成し、売上金をその資金に当てている。また、長門峡に水電工事がなされる際には、環境保護の面から憂慮の言を発している。こ

偉人伝



萩市の写真家故・角川政治さんが昭和57年に発行した「萩の今昔写真集」(萩市の松陰堂印刷所刊)の中の一。写真の説明文には「休息中の早乙女たち。田植作業は主として農村地区婦人の共同で行われていた」とある。撮影は昭和31年6月。



社長 インタビュー
代表取締役 陶庵 彩(あいら) 藤 武(たけ) 男(お) さん (59歳)

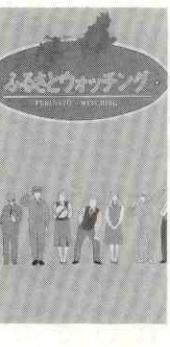
萩焼は世界に誇れる文化

昭和四十八年春にギャラリーを開設。若い頃、画家を夢見ていたが、一家の大黒柱として家業の米店を継がざるを得なくなった。夢をあきらめきれず、通信教育でグラフィックデザインを学ぶ。当時の萩市には芸術に関して中央での評価を鶴呑みにする傾向があり、自らの目を持たない人が多かった。それは萩焼についても同様。地方からも文化発信はできず、萩焼は世界に誇れる私たちの文化だ。萩焼を支える私たちが、芸術に関する理解と認識を深めていかなければ、文化としての萩焼は成立しない。道具だけでなく芸術として、萩焼(焼き物)の本質を探っていかれたら。その思いが、作家と愛陶家をつなぐギャラリー開設へと向かわせた。自らを「萩焼の応援団長」と称する。ギャラリーでは氏の選んだ作品が、異なる趣を見せながら一定の調和を保ち、心地良い空間を造り出している。

萩・ひと

の報告、萩焼入門など、萩焼を様々な角度からとらえている。平成三年秋、ギャラリーが火災に見舞われたが、翌年に復興。以来、新しく造ったロフトギャラリーでの展示会を毎年開催。市内外、ジャンルを問わず一人の作家に焦点を当てたもので、作家にプラスとなり外部にも刺激を与えることができる。「東京からも展示会のために訪れてくれる人がいるが、地元の人が少ないのが残念」と語る。当面の夢は、陶芸、美術をテーマにしたシンポジウムを含めた展示会を開くこと。萩焼という芸術への熱い思い、探究はまだ続く。(電話0838-25-3110)

市役所に Uターン情報窓口 求人情報も無料で提供



萩市では、萩出身で県外に進学・就職した人でUターンを希望する人に対して、地元の情報提供を促進するための窓口を市役所商工課内に設置しました。

【問い合わせ】〒758萩市大字江向五一〇番地 萩市役所商工課(電話0838-25-3131 FAX 0838-26-0716)。



練習に励む吉村さん

中距離走のホープ

西京高校陸上部

吉村かおりさん

「足の運び、走るピッチの素晴らしさは、さすが」。今、西京高校(山口市)二年吉村かおり選手(萩市船津出身)の活躍が注目されている。現在、実業団を含め近県の中距離陸上部では圧倒的な強さを誇り、外からの評価はすこぶる高い。全国トップクラスの女子ランナー。中学時代には全日本中学校選抜陸上競技大会千五百メートルで二冠、ジュニアオリンピックでも高校の練習に励む吉村さん

楽しい支部に

たちはな会関西支部長
かじやま 高山 高

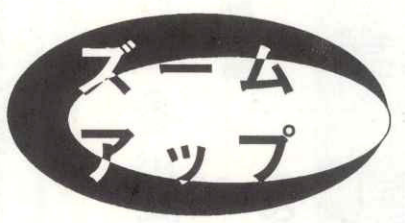
たちはな会関西支部は、毎年六月の第一日曜日に大阪府中央区東心斎橋の「大成閣」で総会を開催しています。総会には秋の本部から理事長や理事、母校からは校長先生をはじめ諸先生方にも出席していただいています。総会出席者は八十名前後で、形式的な総会は三十分、その後は懇親会と



同窓会だより

なります。テーブルの料理や飲み物はそっこのけで、日頃疎遠な同級生同志、また先輩と後輩等入り乱れての懇談となります。アトラクションとして、カラオケ大会や全員参加のゲームや福引きなどで総会を盛り上げています。このほか、当年の春、関西地区に就職した若々しい新会員の自己紹介があり、出席した先輩が激励の声をかけています。これも当支部の役目だと思います。

お世話する事務局の悩みは、年々出席者が減少傾向にあることです。できるだけ多くの会員が出席し楽しんでもらえる魅力ある支部にしたいと願っています。(大阪府豊中市在住、五十九歳)



山口県東京物産観光事務所
おのむら まさこ
主査 小野村 昌子 さん

「萩の出身ですねー
後小畑で育ちました。萩を離れて二十年になります。萩が、ふるさと萩が良くなっています。萩をこよなく愛している人がたくさんいらっしゃるよ。」
山口県のイメージアップを図るためのPR等を行っています。イベントなどを



沖縄女子短期大学 2年
ましのおみ
増野 直実 さん



きれいな自然を大切に

増野さんは萩高卒業後、神戸の会社に就職。その後、得意の写真技術を生かして青年海外協力隊に参加。ミクロネシア連邦で二年四カ月の間、写真やビデオテープの視聴覚教材を製作した。現在は、保母をめざして沖縄女子短期大学の児童教育科

「よお、おいでました」とかのひとことが。萩の人への提言はー
若者には、できれば都会での生活を体験してほしいですね。そして、萩と都会の両方の良さや悪さを体験してほしい。カルチャーショックを受けて萩に帰り、住民への意識改革をしていただきたいですね。先達の気概を持ち、平成維新に取り組んでほしいと思います。」

山口県のイメージアップに尽力

開催して、観光客の誘致や特産品の販路拡大をめざしています。
観光旅行は、素直な自分を取り戻すことだと思います。訪れた地の文化はもとより、やさしい人柄にふれたり美味しい物を食べて、忙しい日常生活で見失って

「よお、おいでました」とかのひとことが。萩の人への提言はー
若者には、できれば都会での生活を体験してほしいですね。そして、萩と都会の両方の良さや悪さを体験してほしい。カルチャーショックを受けて萩に帰り、住民への意識改革をしていただきたいですね。先達の気概を持ち、平成維新に取り組んでほしいと思います。」

快適なバスの旅を

防長交通の高速バスが、東京、大阪、広島に走っています。座席がゆったりとしており、料金も安いものとなっています。一度乗車されてみてはどうでしょうか。予約は防長高速バス予約センター(電話0834-3217733)へ。



出発地	到着地	料金
広島(広島センター)	東京(品川)	8,500円
広島(広島センター)	大阪(あべの)	8,350円
東京(品川)	広島(広島センター)	14,000円
大阪(あべの)	広島(広島センター)	8,200円

機関名	予約電話番号	行先
宇部空港	0836-33-1221	東京、大阪
石見空港(益田市)	0856-23-7733	東京、大阪
防長高速バス	0834-32-7733	東京、大阪
JR東萩駅	0838-22-0271	-

平成7年4月30日現在
人口 48,955人
(男性 22,368人 女性 26,587人)
世帯数 18,378世帯

スポットライト

東京で萩をPRしたい

萩市職員 係長 杉山 寛校 さん



山口県東京物産観光事務所 主に取り組みたい点はー
ふるさと萩のPRを通して観光客の誘致に努力したいですね。旅行に行きたいと思っっている人の大多数は、萩の名前は知っていても、を学ぶ。
東京の感想はー
東京のスピードについていけるか不安でしたが、何とか慣れました。最初は、人の多さ、光の明るさ、音の大きさに戸惑いました。東京では、たとえば、萩で見慣れている夏みかんひとつとってみても、PR用の材料になることに気が付きました。萩にはまだまだPR素材がたくさんあると思います。

て帰りたいと思っています。どなたでもお気軽に電話をください。お酒でも飲みながら、一緒に萩について語り合いませんか。
また、萩に関する情報があれば何でも教えてください。事務所にはUターン窓口もありますので活用してください。よろしくお願ひします。
◆プロフィール
萩高二十九期卒。北九州大学法学部を卒業後、萩市役所に勤務。奥さんの裕子さん、長女の智香ちゃん(小学四年)、仁俊君(小学一年)と一緒に、上目黒の山口県公舎に家族で生活。学生時代にはグライダーで大空を飛んでいた。「機会有れば再挑戦したいと思っています」。三十六歳。

「まちづくり」への提言募集

21世紀に向けた萩市の道しるべに

萩市では、西暦二千五百年を目標とする長期展望を策定することになった。これから萩市の進むべき方向を決め、新しいまちづくりを進めていくことになるので、積極的な参加と協力を呼びかけている。

萩市では、まちづくりについてのアイデアを募集している。こうしたい、こうしよう、こうしてほしいとか、萩が快適で美しく風格あるまちとして二十一世紀に輝き続けるためには、どうすべきか、どうあるべきか等について、広く意見・提言を求めている。優れた提案は長期展望の中に反映させることになっている。

【テーマ】新世紀の中で躍動する「萩」への道しるべ。快適で美しく風格のあるまち、いつかは住んで活躍してみたいまち「萩」。

テーマは、まちづくりに関連するものであれば、自由に設定してもかまわない。

【募集期間】平成七年六月二十日まで。

【応募対象者】萩市に関心のある十八歳以上の人。広く市内外から募集。

【応募条件】▽未投稿、未発表の意見・提言書▽意見・提言書の字数は、四百字詰め原稿用紙三枚から二十枚程度。様式は問わない。原稿用紙以外でも可。縦書きでも横書きのどちらでも可。ワープロ文も可▽説明資料として、図面やイラスト等を添付してもよい▽応募された原稿は返却しない。

【表彰】▽特選(一点)副賞十万円▽入選(二点以内)副賞三万円。なお、応募者全員に記念品を贈呈。

【審査基準】▽市の計画的行政運営の指針となっているか▽市民のコンセンサスを十分に得ることができるか▽ユニークで夢のある展望となっているか▽萩市の発展につながる提言となっているか▽実現可能な展望となっているか

【応募先・問い合わせ】〒七五八 山口県萩市大字江向五一〇番地 萩市役所企画課。電話0838-2513131。内線209、215、224。

三月二十日、萩市内のホテルで「きき酒競技会・萩の地酒と肴を楽しむ会」が開催された。新酒のできるこの時期に、地酒をPRし販路の拡大を図ろうと行われたもの。

萩地域には現在、清酒製造場が十四社あり(内萩市五社)、県内でも有数の酒所、萩の重要な地場産業ともなっている。

あなたも萩の地酒を味わってみてはいかが。

銘柄	製造場	問い合わせ
たからぶね(宝船)	中村酒造(株)	0838-22-0137
いちまるまさむね(一〇正宗)	一〇酒造(株)	0838-22-0014
ふくむすめ(福娘)	岩崎酒造(株)	0838-22-0024
ともえまさむね(友栄正宗)	大丸酒造(株)	0838-22-0023
さんぶく(三福)	山根酒造(株)	0838-27-0006

うーん、やっぱり地元の新酒はうまいっちゃん！

—きき酒競技会・萩の地酒と肴を楽しむ会—



盛会だった「きき酒競技会」

こじんちんば

音楽で思いやりの心を



熊本県阿蘇郡阿蘇町の出身。山口芸術短期大学ピアノコース卒業後、山口県庁に勤め昭和四十八年に結婚し萩市へ。「阿蘇には男性の雄大さを、萩には武家の子女を思わせる気品を感じます。萩の町は大好きです。自分が萩のためにできることは何だろうと考えると、やはり音楽だと思えます」。音楽の大衆化をめざして「萩発愛のメッセージ」を二年前に結成。日本語で歌う第九の演奏会を呼びかけた。一年目は「三世代で歌いましよう」を目標に取り組み、二年目は「組曲吉田松陰」も歌った。今年「観光と音楽」をテーマに日本フィルハーモニー交響楽団を招いて十月二十九日に原語で歌う第九演奏会を開催する。「全国の第九ファンの人に観光を兼ねて萩に来てほしいですね。どなたでも参加できますよ」。

萩合唱団の団長、ママさんコーラス「フラウエンコー」の指導のほか、子供たちにピアノを教えている。「音楽は人間性を高めるための手段だと思えます。音楽を通して思いやりの心を育てることができれば嬉しいですね。萩には文化のグループが多く、そういう人たちが接点を持っていけば素晴らしいと思えます」。

萩発愛のメッセージ
事務局長
杉 ひろ子さん

私のお店

東京都中央区銀座
ぽとす
西村幸子さん

東京都中央区銀座6-4-10。銀座シンヨービル7階。電話03-3573-3545。「銀座の中で、萩弁の使える気さくな店です。いつでも萩の蒲鉾が食べれますよ。むつみ村出身の歌手の叶 純子(香川ユリ)さんも、時々遊びに来て歌っています」。萩市橋本町出身。萩高6期卒。

丸の内線銀座駅から徒歩5分

みんなの広場

◇何でもチャレンジを
島 潔さん
鹿児島県川内市・33歳
三年間、萩市民だった。自分が何歳まで生きられるか分からないが、今三十三歳だから、これまでの人生のかなり膨大な時間を過ごしたことになる。萩の生活を振り返れば、仕事柄「嫌われ者」に徹したことを思い出す。すべての社会でヒーロー(悪役)は必要だし「文句言い」がないと社会はよくならない。

市長さんが元マルサと聞いた。若い人が市議に当選したという。それだけで、何かわくわくするし、萩の政治は変わろうとしているのではないか。この新聞が出来たのも新しい動き。提言したいことはヤマほどであり、この程度のスペースでは難しいが「何でもやってみる」気持ちで頑張ってみよう。威信は捨てて。維新を生んだ町なのだから。(毎日新聞社・元萩通信部長)

◆阪神大震災チャリティーコンサート◆

あの感動を再び!《萩第九を歌う会》
お待たせしました!「萩第九を歌う会」では、5年ぶりに九州交響楽団と地元合唱団による第九演奏会(ベートーベン作曲)を開催します。それにともない合唱団員を募集します。発声やドイツ語発音など、基礎から始めますので、初心者の方も大歓迎です。ソプラノソリストは佐藤しのぶさんをお迎えします。

合唱団員募集

公演日時/平成7年12月2日(土) 午後6時
会場/萩市民体育館 交響楽団/九州交響楽団

募集パート ソプラノ・アルト・テノール・バス
参加料 2,000円(高校生以下は無料・練習会場で徴収します)
使用楽譜 ベートーベン作曲交響曲第9番 第4楽章「合唱」
指導者 有富美子・有田知永 他数名
ピアノ伴奏 山根祐子 他数名

●申し込み及び問い合わせ●
萩市教育委員会文化課 ☎0838-25-3131(代)
萩第九を歌う会 ☎0838-25-7792

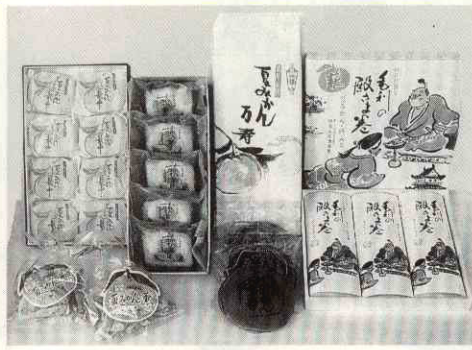
日本フィルと「第九」を歌う会参加者募集

全国から「第九」愛好者が萩に結集!
「観光と音楽」をテーマに開催

市民とともに歩むオーケストラ「日本フィル」が萩に初めてやってきます。県内は元より全国各地の「第九」愛好者の交流会を歴史と文化の町萩で開催いたします。参加料は4,000円(小・中・高生は無料)。県外参加者に対しては「萩観光『第九』ツアー」(山口旅行センター)を準備しております。

演奏会日時 平成7年10月29日(日)午後2時開演
会場 萩市民館大ホール
オーケストラ 日本フィルハーモニー交響楽団
指揮 佐藤 功太郎
練習日 3月より第1・第3日曜日 午後6時30分~8時30分まで

◆問い合わせ 萩市教育委員会文化課 ☎0838-25-3131
◆申し込みは 萩発愛のメッセージ事務局 ☎0838-25-3215



萩店 萩市船津
TEL(083)25-9838
FAX(083)25-9848

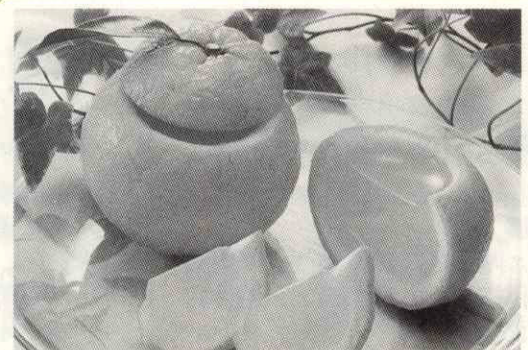
松栄堂

「毛利の殿さま巻」は、夏柑、餅入りの特製あんを使った風味豊かな名物菓子です。
1本206円。箱入り3本入り～20本入り
「夏みかん万寿」は、夏柑入り粒選りの白あんを包みこんだ手焼きどらやきです。
1個 140円。箱入り5個入り～20個入り
「夏みかん最中」は、北海道の大納言と萩特産の夏みかんの特製あんをたっぷり詰めました。
1個 100円。箱入り8個入り～45個入り
「萩なほ」は、ブランデーケーキの中に夏みかん和夏みかん入りのあんを入れた洋菓子です。
1個 140円。箱入り5個入り～8個入り

夏みかん

ふるさとの香り 届けます

お申し込みは直接電話でお願いします



本店 山口県萩市椎原
TEL(083)26-0006
FAX(083)25-1561

萩みかんの たけなか

写真の「柑乃雫」(かんのみずく)は、太陽をたっぷりあびて育った萩の夏みかんの果肉をそのままぎゅっとしぼり、もぎたてをそのままゼリーにしました。ヘルシーなデザートにぜひどうぞ。
柑乃雫(かんのしずく・夏蜜柑冷菓)
(Lサイズ 5個入り)
全国一律送料込 4,700円
甘夏柑Lサイズ 3,200円
(10キロ・27個～30個入り)
甘蜜柑Lサイズ 2,500円
(10キロ・27個～30個入り)
「丸漬」夏蜜羹 800円
夏蜜柑とおおぎり箱入り 600円
夏蜜柑とおおぎり袋入り 350円



本店 山口県萩市金谷
TEL(083)22-3063
FAX(083)26-0050

萩マルハキ物産(有)

「橙酢(ポンズ)」は、天然の果実から作ったもので、生の味を生かすことをモットーにしています。 360CC 500円
「夏みかんジュース」は、新鮮な夏みかんの味をそのまま生かした全糖無着色の濃縮ジュースです。 900CC 1,000円
「夏みかんマーマレード」は、ズッシリした夏みかんの風味と甘い味がお口いっぱいにひろがります。 300グラム 500円
「萩の夏みかん菓子」は、夏みかんの皮を利用した美味しい萩名菓です。 300グラム袋入り 500円
「夏みかんせんべい」は、夏みかんをベースにした手焼きせんべいです。 36枚入り 600円



本店 山口県萩市熊谷町41
TEL(083)22-0239
(FAX兼用)

光國本店

◇「夏蜜柑丸漬」(なつみかんまるづけ)は、夏みかん一個の身を抜き取り、中に夏みかん羊羹を流し込んだ当店自慢のお菓子です。
● 一個850円から
◇「萩乃薫」(はぎのかおり)は、夏みかんの皮を製菓したもので、皮の素材の風味とほろにがさを残し、お茶菓子に最適です。
● 袋入り450円から
● 箱入り850円から
◇「夏みかんマーマレード」は、全国のお客様からご注文を頂き、一度お召し上がり頂ければ、そのおいしさにきっと満足される好評の品です。
● 一缶入り480円から
当店は創業明治初年以來全手造りの製品です。

人の動き

*春の叙勲
-勲四等瑞宝章-
石丸 元造(74)
元市議会議員 萩市川島
-勲五等瑞宝章-
師井ミドリ子(74)
元小学校長 萩市川島
-勲七等青色桐葉章-
木村 武雄(73)
元警部補 萩市椿東
*萩市議会
-議長-
齊藤兼太郎(61) 萩市浜崎町
-副議長-
兼 本 昇(66) 萩市椿東

募 集

▶萩ネットワークの購読者を募集します。隔月の年6回、本紙をお届けします。会費(年額)一般会員2千円、特別賛助会員1口1万円です。
▶萩ネットワーク協会では、日本各地で行われる萩市や山口県に関する情報を収集するため、ボランティア特派員を募集しています。
◆申し込み・問い合わせ
萩市広報課内 萩ネットワーク協会
TEL 0838-25-3131
FAX 0838-26-5458
※紙面へのご意見や情報をお待ちしています。



山口県萩市椿東2552
TEL(083)25-7511
FAX(083)25-6311

株式会社 カネシロ

「シェフの野菜ドレッシング」は、天然原料のみを使用した手造り品です。
ペット瓶(280ml) 650円
ガラス瓶(300ml) 700円
「夏みかんマーマレード」は、夏みかんの上品な味と香りが楽しめます。
580グラム 1,300円
「夏みかんスライス」は、果皮と果肉の中間部分のみをスライスした、当社のオリジナル商品です。
580グラム 1,500円
「ブランデービネガー」は、夏みかんから作られた蒸留果実酢で、料理の香りとおくを増します。
ワイン瓶(720ml) 1,600円
アンティーク瓶(720ml) 1,800円
「夏みかんローヤル」は、夏みかん和温州みかんをブレンドし、蜂蜜を加えた手造りのジュースです。
1ℓ 1,000円



第2回HAGI 世界映画芸術祭 開催日程が決定

昨年、第1回ゲストのルビー・モレノさん
芸術性の高い世界の映画を鑑賞できるだけでなく、映画というメディアを通して、萩から世界に向けて文化情報を発信するという大きな期待をになっている。
昨年は「アジア・シネマ・ウィーク」と題し7本のアジア映画が上映され、1週間で約5,000名が来場。予想以上の成果をあげた。

◆とき 8月19日(土)～25日(金)
◆ところ 萩市民館大ホール
◆問い合わせ 実行委員会事務局
(萩市教育委員会文化課内)
TEL 0838-26-6872

1. 職種区分・採用人員・受験資格

職種区分	採用人員	受験資格
一般事務	11人程度	昭和43年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた者で、4年制大学を卒業したもの又は平成8年3月に卒業見込みのもの
上級 土木	2人程度	
消防	1人	

備考 ただし、次に該当する者は受験できません。
(1)日本国籍を有しない者
(2)地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する者
2. 提出書類
(1)履歴書(萩市総務部総務課備え付けのものに写真を添付)
(2)最終学校卒業証明書または卒業見込証明書
(3)最終学校成績証明書
3. 提出先・問い合わせ 〒758 萩市大字江向510番地 萩市総務部総務課人事係 ☎25-3131(内線211)
4. 提出期間 6月1日(木)から6月30日(金)まで
5. 第1次試験
(1)試験日 7月30日(日)
(2)試験会場 萩市会場…萩市役所 東京会場…日本都市センター(千代田区平河町)
(3)試験内容 一般事務・土木…教養試験、専門試験、適性検査 消防…教養試験、適性検査
※詳細については、別途応募者に通知
6. その他 東京会場での受験を希望するものは、履歴書の備考欄に「東京会場希望」と記入すること。

今年、東京にも試験会場

平成7年度萩市職員(上級)募集
萩市では、平成8年度採用の職員募集を行います。現代の社会経済環境の変化、また地方分権など地方行政をとりまく環境も大きく変容しています。そこで、広く人材を募集するため今年、初めて東京にも試験会場を設けました。多くの方のご応募をお待ちしています。

情報アラカルト

一 関東地区一

◆萩焼作家の個展

◇日本工芸会正会員展

岡田裕、兼田三左エ門、坂高麗左衛門、野坂康起、波多野善蔵、松村拓夫、三輪栄造、三輪休雪の萩焼作家が出品します。

とき 5月30日(火)～6月4日(日)

ところ 東京三越日本橋店

◇萩焼作家・岡田裕の講演会

とき 5月31日(水) 午後0時30分～

ところ 東京三越日本橋店

演題 「萩焼について」

◇三輪龍作「黒陶 騎士の休息展」

とき 6月6日(火)～6月12日(月)

ところ 東京三越日本橋店 6階美術部画廊

◇坂高麗左衛門展

とき 6月22日(木)～6月27日(火)

ところ 東京・日本橋高島屋

◆山陰・山陽の物産と観光展

とき 5月25日(木)～5月31日(水)

ところ 大丸東京店

中国5県の特産品の販売と観光PRです。ふるさとの味にふれてみませんか。

◆萩光塩学院同窓会関東支部

萩光塩学院関東支部の同窓会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月28日(日) 午前11時～

ところ 杉並区高円寺 メルセデス会修道院

◆からたち会関東支部

第24回からたち会関東支部総会(新入会員入会歓迎会)を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月3日(土) 午後3時～

ところ JR高田馬場駅・千代田平安閣

一 関西地区一

◆山口県おいでませナイター

とき 6月3日(土) 午後6時～

ところ 阪神甲子園球場

プロ野球公式戦阪神タイガース対中日ドラゴンズの試合を活用して山口県萩市のPRを行います。球場正面入口には、見島の鬼ヨーズが飾られ、先着1万人の人に抽選付きリーフレットを配布します。抽選では山口県への航空券・宿泊券(ペア1組)、JR券・宿泊券(ペア1組)、高速バス券・宿泊券(ペア2組)、フェリー券・宿泊券(ペア1組)、萩焼(1,000人)などが当たります。

◆たちばな会関西支部

たちばな会関西支部総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月4日(日) 正午～

ところ 大阪心斎橋・太成閣

◆からたち会関西支部

第23回からたち会関西支部総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月10日(土) 午後6時～

ところ 大阪市北区・豆狸(まめだ)

◆萩焼作家の個展

◇小高正峰展

とき 7月1日(土)～7月10日(月)

ところ 奈良市もちいどセンター街・器まつもり2階「ギャラリーまつもり」

◇正峰展

萩焼作家・小高正峰の作品が出品されています。

とき 7月17日(月)～7月30日(日)

ところ 吹田市長野東・ギャラリー春秋

◇正峰展

萩焼作家・小高正峰の作品が出品されています。

とき 8月16日(水)～8月30日(水)

ところ 茨木市西中条・ギャラリー春秋

◇森田唐七新作展

萩焼作家・森田幸三の作品が展示されます。

とき 8月12日(土)～8月18日(金)

ところ 大阪市梅田・阪神デパート

◇都野栖雲作陶展

とき 8月18日(金)～8月23日(水)

ところ 守口市・京阪デパート

一 中国地区一

◆萩焼作家の個展

◇「茶の湯の造形展」・田部美術館大賞展

岡田裕、柴田武師、中村真一、松村拓夫、椋原佳俊ほかの萩焼作家が出品します。

とき 4月29日(土)～5月29日(月)

ところ 松江市・田部美術館

◇「茶の湯の造形展」・田部美術館大賞展 巡回展

岡田裕、中村真一、松村拓夫、椋原佳俊、柴田武師ほかの萩焼作家が出品します。

とき 6月13日(火)～19日(月)

ところ 広島市・広島そごう

一 九州地区一

◆萩焼作家の個展

◇岡田裕の個展

とき 6月14日(水)～6月19日(月)

ところ 福岡市・博多玉屋

◆からたち会九州支部

からたち会九州支部の7年度総会が開かれます。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

とき 7月29日(土) 午後5時30分～

ところ 博多ステーションプラザ9階

一 海外情報一

◆萩焼作家の個展

◇兼田昌尚展

とき 5月2日(火)～6月3日(土)

ところ ニューヨーク・ガースクラークギャラリー

◇浜中月村作陶展「やじるしと器」

とき 6月15日(木)～7月5日(水)

ところ イタリア・ジャパニーズワークスオブアート

一 山口県関係一

◆萩焼作家の個展

◇伝統工芸新作展

岡田裕、兼田三左エ門、兼田佳炎、厚東建信、坂高麗左衛門、玉村登陽、止原伸郎、納富晋、野坂康起、波多野善蔵、松村拓夫、三輪栄造、三輪休雪、山影陶道の萩焼作家が出品します。

とき 5月24日(水)～6月4日(日)

ところ 下関市・下関市立美術館

◇「花器展」萩焼作家 濱中月村

とき 6月6日(火)～6月13日(火)

ところ 山口市後河原・ギャラリー「ラ・セーヌ」

◇「やじるし展」萩焼作家 濱中月村

とき 6月6日(火)～6月13日(火)

ところ 山口市河原・赤れんが

◇日本現代工芸美術展 巡回展

田中秀男、中村真一、松野龍司、吉賀将夫ほか萩焼作家の作品が出品されています。

とき 6月13日(火)～6月18日(日)

ところ 山口市・県立美術館

◇大山博人「食の器」

とき 6月11日(日)～6月17日(土)

ところ 小郡町・アトリエK

◇高見世清光作陶展

とき 6月21日(水)～6月27日(火)

ところ 宇部井筒屋

一 萩市関係一

◆玉江浦の和船競漕「おしくらごう」

萩市玉江浦地区に受け継がれている和船競漕「おしくらごう」が開催されます。おしくらごうは、毛利水軍の訓練の名残りをくむものといわれています。地元の各青年宿から選ばれた海の若者たちが和船で腕を競うもので、その姿は勇壮です。

とき 6月4日(日) 午後2時～

ところ 橋本川の常盤橋・玉江橋間

問い合わせ 玉江浦漁協 0838-25-1493

◆萩市民大学

市民一人ひとりが人間性豊かな生活を送るために必要な情報を得る機会として萩市が今年から開設したものです。講師には落合恵子(作家)、平野次郎(NHK解説委員)、大谷昭宏(ジャーナリスト)などを迎え6月から10月までの毎月1回の計5回開催されます。

第1回目講義

とき 6月2日(金) 午後6時30分～

ところ 萩市民館

講師 落合恵子

第2回目講義

とき 7月6日(木) 午後6時30分～

ところ 萩市民館

講師 平野次郎

問い合わせ 萩市教育委員会 0838-25-3131内線296

一 テレビ一

◆萩のコマーシャルを放送!

福島県内のテレビコマーシャルに萩が放送されています。これは、福島・福岡の航空便を利用して萩へ旅行にしようというコマーシャルです。

◆NHK山口「春のキャラバン」

阿武町、田万川町、須佐町など阿武郡内のあなたの町村の顔がリレーで紹介されます。

放送日時 NHK山口

5月24日(水)・25日(木)・26日(金) いずれも午後6時30分～7時

◆NNN西日本12社特別番組「味とロマンの港町旅情」-童謡詩人金子みすゞ-

天才童謡詩人として知られる金子みすゞの故郷・長門市仙崎がみすゞの詩を交えて旅情豊かに紹介されます。

放送日時 KRY山口放送

5月27日(土) 午後3時30分～5時

一 書籍一

◆金谷天満宮造営日記 (萩市郷土博物館)

寛政元年(1789)に神社が再建された時の日記。造営工事をめぐる萩城下の人々の動向や諸行事などを詳しく書き記したもの。1,500円

問い合わせ 萩市郷土博物館 0838-25-6447

◆留魂の翼-吉田松陰の愛と死- 古川薫著

(中央公論社)

旅にあるときの志士たちは、悲愴な美意識と大自然を照応させる吟遊詩人であった。その典型である松陰をまず竜飛崎の断崖に立たせ、安政の大獄という疾風にみずから巻き込まれていく幕末の若者の姿を描く。1,800円

◆緋が走る 原作・ジョー指月、漫画・あおきてつお (集英社)

萩焼に取り組む若き女性を主人公にしたコミック(第6巻まで既刊)。6月2日に第7巻発売。500円

◆山口県の美術 山口県立美術館 (思文閣出版)

各ジャンルに代表的な作家を多数輩出した山口県の美術の流れを集大成する初の大型豪華図録。郷土に所蔵されている名品を収録し、うもれてしまいがちな作家の偉業の発掘、再認識に資する編集されている。

紹介されている萩の作家 雲谷等顔、雲谷等益、小田海僊、森寛斎、大庭学僊、高島北海、松林桂月、三輪休和、三輪休雪、坂高麗左衛門、吉賀大眉刊行記念特別価格 19,000円(6月まで) 5月下旬発売

◆高杉晋作漢詩改作の謎 一坂太郎著 (世論時報社)

幕末の志士・高杉晋作の漢詩は、宮内大臣などを務めた伯爵・田中光顕が出版した「東行遺稿」が定本とされてきた。しかし、一坂氏が下関市の東行記念館に残る自筆原稿と照合した結果、田中や田中の下で編さんにあった長州藩出身の子爵・杉孫七郎が改ざんしたことがわかった。これらの研究の成果をまとめた本。2,000円

◆シリーズ「学祖・山田顕義研究」第6集 (日本大学)

萩出身で日本大学を開学した山田顕義。日本大学の季刊「桜門春秋」の中で、教授陣と来賓が学祖の歩んできた道、業績の背景について単行本にしたもの。

購入希望の場合 日本大学広報課 03-5275-8132

◆萩市の文化財(萩市教育委員会)

明治維新の発祥の地・萩市には幕末先賢の旧宅や当時の面影を伝える史跡をはじめ、それぞれの時代に関わる多くの文化財が残っている。これら文化財は国、県、市の指定を受け保存されている。写真と説明をつけて、紹介している。1,000円